



# 『真夏の夜の夢』 朗読ワークショップ

当館では、2020年11月15日（日）に野田秀樹潤色、シルヴィウ・プルカレーテ演出による『真夏の夜の夢』を上演いたします。誰もが一度は耳にしたことのあるシェイクスピア戯曲を野田秀樹が大胆にリライトし、ユニークな言葉遊びで彩った“野田版”『真夏の夜の夢』。

今回は地域交流プログラムとして、シェイクスピア作品を上演しているカクシンハンの主宰であり演出家の木村龍之介さんをお招きし、原作と潤色版の戯曲を比較解説していただき、その後に朗読をすることで、参加者の皆様と共に双方の魅力について探ってまいります。

日時：**11/1**（日） **13:00-15:00**（途中休憩あり）  
受付開始・開場 **12:30**

場所：まつもと市民芸術館 オープンスタジオ

参加費：**無料**【要事前申込・先着順】定員：20名※定員になり次第受付終了

講師：木村龍之介 [カクシンハン主宰・演出家・作家]

内容：講師による戯曲解説／戯曲朗読ワークショップ

【お申込み・お問い合わせ】10/10(土)～ 受付開始

まつもと市民芸術館チケットセンター

窓口・TEL: 0263-33-2200  
[10:00-18:00]

★チケット好評発売中!!

『真夏の夜の夢』

原作：ウィリアム・シェイクスピア 小田島雄志訳「夏の夜の夢」より

日時 11月15日(日) 13:00開演

会場 まつもと市民芸術館主ホール

料金 一般: 6,500円 U18: 2,500円(全席指定・税込)

真夏の夢



【講師プロフィール】



木村龍之介 [きむら・りゅうのすけ]

演出家、作家。東京大学在学中にシェイクスピアを研究。シェイクスピアシアター、蜷川カンパニー、文学座附属演劇研究所などで俳優・演出を学び、劇団カクシンハンを立ち上げ、全作品を演出。2020年に劇団体制からプロデュース体制に移行し、劇団という枠組みを超えて国内外で演劇の面白さを社会に届けるプロジェクトを企画。最新のギミックや理論を駆使したシェイクスピア戯曲の連続上演は、その大胆な発想と斬新な解釈で大きな話題を呼んでいる。